

(有) 飯田工業環境行動計画

平成20年12月25日

取組方針

有限会社飯田工業は、建設業者顧客のニーズにあったコンクリート二次製品を製造しています

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ①事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ②製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年12月25日

有限会社飯田工業
代表取締役 飯田 伸一

2 環境負荷の低減目標

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次のとおりです。

*平成20年度（平19・12・21～平20・12・20）を基準とし、

平成22年度（平22・2・1～平23・1・31）の目標を下記のとおりする

【目標1】	二酸化炭素の総排出量を、生産トン当たり5%削減する 41.8kg-CO ₂ /トン ⇒ 39.7kg-CO ₂ /トンに削減する
具体的な取組み	<p>（事務所での取組み）</p> <ul style="list-style-type: none">①昼休み消灯と人のいない部屋や区域の消灯をこまめにする②喫煙は指定の場所を設けて、換気扇、エアコンの消費電力をカットする③休日前には、パソコンのコンセントをぬいておく④エコドライブの徹底をする <p>（工場での取組み）</p> <ul style="list-style-type: none">⑤ボイラーの自動運転停止装置機の講習及び取り付けをする⑥蒸気漏れの多い、簡易的なシート養生は減らして、養生室を使用する⑦養生用ボイラーの運転時間の調整をこまめにする

【目標2】	廃棄物の排出量を 3%削減する 0.062トン/百万円 ■■■▶ 0.060トン/百万円に削減する
具体的な取組み	(事務所での取組み) ①シュレッダーの使用は、機密書類に限定する ②備品等はできるだけ長期間使う (工場での取組み) ③不良品の発生を減らす ④生産工程から発生する生コンのノロや洗浄カスの分別を徹底し再利用する

【目標3】	コピー用紙の使用量を 3%削減する 0.19kg/百万円 ■■■▶ 0.184kg/百万円に削減する
具体的な取組み	①ミスプリントやコピーミスの無いように注意をする ②提出書類の電子化を推進

環境行動計画の実施体制

- ・ 毎月の会議に環境活動委員会の活動結果を報告し「評価・見直し」を、全従業員で話し合う
- ・ 社長を委員長とする環境活動委員会を設ける

環境活動委員会組織図

